

議事要旨

会議名称	第1回 杉並区荻窪駅周辺総合交通戦略連絡協議会
日時	平成29年8月28日（月）10：00～12：00
場所	杉並区役所 中棟5階 第3・4委員会室
出席者	<p>【構成員】</p> <p>■学識経験者 大沢氏、高見澤氏、関口氏</p> <p>■交通事業者 東日本旅客鉄道株式会社、東京地下鉄株式会社、関東バス株式会社、西武バス株式会社、一般社団法人東京ハイヤー・タクシー協会、公益財団法人東京タクシーセンター、一般社団法人東京都個人タクシー協会</p> <p>■関係行政機関 警視庁交通部交通規制課都市交通管理室長、警視庁荻窪警察署交通課長、東京都都市整備局都市基盤部交通企画課長、東京都第三建設事務所管理課長、東京都第三建設事務所補修課長</p> <p>■杉並区 区民生活部副参事（荻窪地域担当）、産業振興センター次長、保健福祉部管理課長、都市整備部長、まちづくり担当部長、土木担当部長、都市計画課長、調整担当課長、まちづくり推進課長、都市再生担当課長（都市整備部副参事（荻窪地区まちづくり担当）兼務）、土木管理課長、土木計画課長、交通対策課長</p> <p>【事務局】 杉並区都市整備部まちづくり推進課都市再生担当</p>
配付資料	<p>資料1 杉並区荻窪駅周辺総合交通戦略連絡協議会設置要綱</p> <p>資料2 杉並区荻窪駅周辺総合交通戦略連絡協議会構成員名簿</p> <p>資料3 説明資料</p>
会議次第	<p>1. 開会</p> <p>2. 議事</p> <p>（1）荻窪駅周辺総合交通戦略の策定目的、位置付け、検討体制</p> <p>（2）検討プロセス</p> <p>（3）連絡協議会における論点整理</p> <p>（4）意見交換・情報交換</p> <p>（5）その他</p> <p>3. 閉会</p>

<議事概要>

(1) 荻窪駅周辺総合交通戦略の策定目的、位置付け、検討体制

事務局より、荻窪駅周辺総合交通戦略の策定目的、位置付け、検討体制（案）について説明した。構成員からの意見は特になかった。

(2) 検討プロセス

事務局より、検討プロセス（案）について説明後、意見交換を行った。

【構成員からの主な意見】

- ・ヒアリング調査については、交通事業者や関係機関からだけでなく、交通機関の利用者や大規模商業施設などからも直接意向を聴いてはどうか。

(3) 連絡協議会における論点整理

事務局より、連絡協議会における論点整理（案）について説明後、意見交換を行った。

【構成員からの主な意見】

- ・対象区域について、バス交通等を考慮するともう少し広い範囲で検討した方がよい。
- ・中長期的な対応として、自動運転や小型モビリティなども論点の一つとして検討した方がよい。
- ・バリアフリーやホームドアの整備など、安全性の視点を追加した方がよい。
- ・荷捌き駐車への対応について、施設側の対応も含め検討した方がよい。
- ・自転車について、自動車との錯綜の解消や歩行者との分離等を検討した方がよい。
- ・来街者の視点や、青梅街道などの幹線道路の通過交通の視点も考慮した方がよい。
- ・交通戦略が策定されている他の駅とは異なり、荻窪駅周辺は、駅周辺の商業・業務に加えて、後背に住宅地があることが特徴であり、それを踏まえた対応を検討した方がよい。
- ・戦略目標や施策パッケージについては、できる限り具体的に分かりやすく設定する必要がある。地域の関心を誘発するような仕掛けや、現在進行中の計画を視野に入れた時間軸の考慮、施策の「見える化」などを意識して検討してほしい。
- ・各事業者へのヒアリング調査等を通じて、より具体的な施策の実現可能性について、把握し、検討を進めてほしい。

(4) 意見交換・情報交換

各構成員より、荻窪駅周辺に関する情報提供等を行った。

(5) その他（事務連絡）

次回は平成29年10月27日（金）15時より、杉並区役所中棟5階第3・4委員会室にて開催予定

以上